

傾斜台付きトレーラを武器に業容を拡大（一部画像処理）

公式キャラクター展開

引越しを身近な存在に

丸才奥田商店

「う取り組みを独特のアイデアで進めている。」

【東京】丸才奥田商店（奥田祐子社長、東京都江東区）では、ハトの妖精「ハトのU子さん」をメインとしたキャラクター展開など、引越しを身近に感じてもら

公式メインキャラクターのU子さんは、奥田社長（37）が2年前のある講演会で配布された資料にインスピレーションを受け、即興で書いた落書きが発端。

それを友人に見せたところ「可愛いね」と盛り上がり、無料対話アプリ「LINE」のスタンプ、「シャチハタ（インク浸透印）」、キーホルダーと徐々に形になり、2017年冬には顧客配布用のマグネットシートにイラストを描いた。

「いずれ物販をやりたい」（奥田氏）との希望をかなえるべく、4月から「ハトのU子さんプロジェクト」を始動。知り合いの美術大学の学生にキャラクターデザインを依頼。公式オリジナルキャラクターとして完成し、暑中見舞い用の絵葉書を作製。7月から販売を開始した。

U子さんを取り巻く仲間のキャラクターも登場。7月に立ち上げた「ハトのU子さんファミリー」ホームページでは、U子さんとともに、ネコの妖精「シンゴ」、天使「ピエロ」「ササキさん」のキャラクター設定を紹介。「今後もキャラクターをどんどん誕生させる」と予告する。

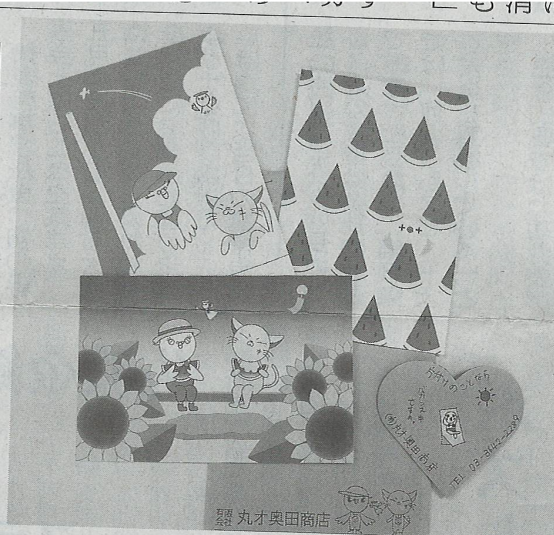
なお、U子さんたちは今夏に製作した自社の封筒にも試行的に採用。会社の消耗品や広告物、販促品にも「ちよこちよ」登場させる」方針だ。

「引越屋の娘」を自称する奥田氏は、これまでもカフェ風の看板や、フリーペーパーへの寄稿、顧客への

クリスマスカードと暑中見舞いはがきの送付など独自のアイデアを形にしてきた。「キャラクター商品の物販というあえて遠いアプローチをとるが、本業である引越しへの理解を深め

てもらおうことが最大の目的」としており、「いずれ引越しにまつわるエピソードをつづった絵本を出したい」と夢を描く。

（田中信也）



「ハトのU子さん」とそのファミリーは絵はがきなどにキャラクターを採用